

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	生物多様性基本施策関連経費		<b>担当部局庁</b>	自然環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成20年度～		<b>担当課室</b>	生物多様性地球戦略企画室		室長 奥田 直久		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進 5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	①生物多様性基本法第10条 ②生物多様性基本法第11条		<b>関係する計画、 通知等</b>	生物多様性国家戦略2012-2020				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)</b>	①生物多様性基本法第10条に基づき、毎年、生物多様性の状況及び政府が生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関して講じた施策に関する報告(生物多様性白書)を作成し、政府刊行物として市販及びweb掲載により、生物多様性の現状について国民に周知する。 ②平成22年10月に愛知県名古屋で開催された生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)で採択された愛知目標等を踏まえ、次期生物多様性国家戦略を策定するとともに、その着実な実施に向け生物多様性関連施策の一層の展開を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	①生物多様性の状況に関する調査分析を行い、生物多様性基本法に基づく生物多様性白書を作成する。 ②生物多様性国家戦略2010を愛知目標等を踏まえたものに改定する。改定の中で、パブリックコメントや地方説明会等を実施する。また、我が国の生物多様性に関する現状及び将来予測等を地図化し、改定する生物多様性国家戦略に反映する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	47	47	35	36	37	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	47	47	35	36	37		
	執行額	31	41	36				
執行率(%)	66	87	103					
<b>成果目標及び成 果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	本事業は、生物多様性白書の作成による国民への周知、生物多様性国家戦略の改定及び改定に係る調査検討など、生物多様性に関する基本施策であり、定量的な成果指標を示すことができない。		成果実績	-	-	-	-	
<b>活動指標及び活 動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	生物多様性白書については、毎年作成し国会に提出することが法律により定められている。生物多様性国家戦略の改定等については、活動実績から定量化できる事業ではないため、定量的な活動指標を示すことができない。		活動実績 (当初見込み)	-	-	(-)	(-)	(-)
<b>単位当たり コスト</b>	- (円/ )		算出根拠	-				
平成25・26年度 予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	生物多様性年次報告策定事務費			平成26年度から新たに自然生態系が有する防災・減災機能の定量的評価を行うため				
	環境保全調査費	9.3	9.3					
	生物多様性国家戦略推進費							
	環境保全調査費	26.9	27.3					
計	36	37						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性白書は、生物多様性基本法に基づき、政府が作成し国会に提出する義務がある。</li> <li>・生物多様性国家戦略は、生物多様性基本法に基づき、政府が策定することとされ、愛知目標を取り入れた国家戦略の改定は国際合意となっている。</li> </ul>		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支出先の選定に当たっては、総合評価方式による入札や競り下げを実施しており、競争性は保たれている。</li> <li>・資金の流れについて、支出先からの不必要な再委託等はなく、合理的なものになっている。</li> </ul>		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性白書に関する情報収集と生物多様性国家戦略の改定に際しての情報収集等を一つの契約として効率化を図った。</li> <li>・生物多様性白書については、平成25年5月に閣議決定を経て国会に提出する予定である。</li> <li>・生物多様性国家戦略は平成24年9月28日に閣議決定した。</li> </ul>		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性白書については、環境省が作成する他の法定白書(環境白書、循環型社会白書)とともにまとめて作成しており、効率化を図っている。</li> </ul>		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	298	環境行政年次報告書作成等経費	環境省 総合環境政策局			
	134	循環型社会形成年次報告策定事務費	環境省 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部			
点検結果	<p>①生物多様性白書の作成については、引き続き環境白書及び循環型社会白書との連携・協力により、効果的・効率的な作成に努め、更なる国民への周知を図っていく。</p> <p>②生物多様性国家戦略については、当初の予定どおり改定を終えたところであり、戦略の実行と普及に向けて生物多様性評価地図の積極的な活用や地方自治体における戦略の策定など、効果的・効率的な方法を検討していく。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な執行に努める。					
備考						
<p>○環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書：<a href="http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/">http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/</a></p> <p>○生物多様性国家戦略：<a href="http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15758">http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15758</a></p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	157	平成23年	149	平成24年	157

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

①生物多様性年次報告策定事務費

環境省自然環境局  
9百万

【企画競争】【少額随契】

A.日経印刷(株)  
3.2百万

- ①平成24年版環境白書及び概要版の編集、印刷・製本及び電子情報整備並びに冊子類の発送
- ②平成25年版環境白書及び概要版の作成支援
- ③平成24年度版環境白書の購入

【少額随契】【一般競争入札】

B.その他民間事業者  
0.8百万

- ①英訳版環境白書の作成のための英訳を行う
- ②英語白書作成に係るデータ編集、版下作成及び印刷等を行う

②生物多様性国家戦略推進費

環境省  
27百万

5百万

【総合評価入札】

C.(財)自然環境研究センター  
16百万

- 次期生物多様性国家戦略策定のための各種情報の収集、整理及び基礎資料の作成、有識者ヒアリングの実施、地方説明会の開催、広報資料の作成等

【総合評価入札】

D.(財)自然環境研究センター  
6.1百万

- 生物多様性評価地図のGISデータ及びカルテのwebでの提供及び閲覧に係る準備作業、有識者ヒアリングの実施、平成25年版生物多様性白書作成に係る基礎調査等

【随意契約】  
【競り下げ】  
【少額随契】

E.その他民間事業者  
9.6百万

- 冊子等の印刷等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位:百万  
円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.日経印刷(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	H24版環境白書	14.7			
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払を行うものであるため、精算報告書等の提出を要しないが、国費の支出透明性を図るために任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。				
	うち、自然環境局負担分	3.2			
計		3.2	計		0
C.(財)自然環境研究センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	地方説明会開催準備、資料収集・整理等	2.9			
旅費	地方説明会等の旅費	1.2			
諸謝金	有識者等への謝金	0.1			
印刷製本費	会議資料等の印刷	3.0			
雑役務費	英訳、印刷物デザイン等	6.5			
その他	会場料等	2.3			
計		16	計		0
D.自然環境研究センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	資料収集・整理、評価地図作成等	3.8			
旅費、謝金	有識者ヒアリング旅費・謝金	0.3			
雑役務費	WEB(データベース)構築	0.9			
その他	会場料、印刷製本等	1.1			
計		6.1	計		0
E.(株)三洲社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	人件費、印刷製本費、その他	2.5			
計		2.5	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日経印刷(株)	環境白書の作成、印刷、WEB用データの作成、冊子類の発送	2.64	3(企画競争)	—
2	日経印刷(株)	環境白書の作成支援	0.41	少額随契	—
3	日経印刷(株)	環境白書の購入	0.14	少額随契	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本翻訳センター	英語版環境白書の作成のための英訳	0.3	少額随契	—
2	(株)板東印刷	英語版環境白書作成に係るデータ編集。版下作成及び印刷等	0.5	8	62.7%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)自然環境研究センター	地方説明会、資料収集・整理等	16	2	99.4%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)自然環境研究センター	検討会開催、資料収集・整理、地図作成 等	6.1	1	99.4%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三州社	パンフレット印刷	2.5	随意契約	—
2	(株)五月商会	冊子印刷	1.3	3(競り下げ)	71.9%
3	(株)五月商会	冊子印刷	0.9	少額随契	—
4	(株)五月商会	冊子印刷	0.8	少額随契	—
5	(株)五月商会	冊子印刷	0.8	少額随契	—
6	(有)正陽印刷	冊子印刷	0.7	少額随契	—
7	(株)五月商会	冊子印刷	0.6	少額随契	—
8	(株)五月商会	リーフレット印刷	0.5	少額随契	—
9	(株)五月商会	冊子印刷	0.5	少額随契	—
10	(株)五月商会	冊子印刷	0.4	少額随契	—